

市政の窓



2月28日、令和4年3月吉野川市議会定例会開会日、原井市長は令和3年度のこれまでの成果と今後の市政運営方針についてその所信を表明し、市民の皆さんや市議会に理解と協力を求めました。要旨は次のとおりです。

新型コロナウイルススワッチ接種・3回目の状況

本市では、2月25日時点で約9700人の市民の方が3回目接種を終え、希望される方が迅速かつ安全に接種できるように、全力で取り組んでいます。国が示している方針のもと、3月中旬以降、18歳以上の全世代において、2回目接種から6カ月後に接種できる体制を構築しています。

また、5歳から11歳までを対象とした子どもへのファイザー社製ワクチン接種は、3月7日から開始することとなり、県コールセンターで予約を受け付けています(本号5ページ参照)。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

●子宮頸がんワクチン接種事業
子宮頸がんワクチンの安全性に特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることを認められたため、昨年11月に国から、子宮頸がんワクチンの個別勧奨を行うよう通知がありました。

●学校施設におけるインターネット環境改善事業
コロナ禍の状況の中、児童生徒の学びを止めないため、1人1台端末を使った、各家庭と学校を結び実施する「同時双方向型のオンライン学習」などにおいて、さらに快適なICT環境を実現するために、現在の市内各小中学校におけるインターネット回線の増強を図っていきます。

●福祉の満足度向上
●吉野川市高齢者等外出支援タクシー料助成事業
昨年度実施した、地域公共交通に関するアンケートのニーズを踏まえ、交通弱者の方々の外出支援に繋げられるタクシー料

プレミアム商品券事業

臨時交付金を活用して第2弾の商品券事業を実施します。プレミアム率が100パーセントの商品券を、第1弾の時よりも5千万円増額し、3億5千万円分発行し、市民の皆さんの消費喚起と、地域経済の活性化を図ります。

●令和4年度当初予算編成後における本市の財政見通し
令和3年度3月補正および令和4年度当初予算編成の結果、「財政見通し」は一定の改善が見込まれる状況となり、本市が赤字団体となる見込みも令和7年度から令和11年度へと4年間先送りできる見通しとなりました。

●市有施設へのネーミングライツの導入
第一弾となる「吉野川市民プラザ」および「吉野川市多目的グラウンド」のネーミングライツ・パートナー企業が、「日本フネス株式会社」と、「株式会社コトコトコーポレーション」にそれぞれ決定しました。今後は、パートナーと共に施設の魅力を向上し、市民の皆さんに愛され親しまれる施設運営に努め、より良いサービスの提供に繋げていきます(本号22ページ参照)。

都市再生整備計画事業の進捗状況

●緊急通報装置貸与事業における対象者の要件緩和
75歳を超える主要介護認定率、受療率ともに上昇することから、対象者の要件を緩和すること、慢性的な疾病などがなくても、75歳以上のひとり暮らし高齢者であれば、令和4年度より緊急通報装置の貸与ができることとします。

●福祉灯油購入助成事業
原油価格の急激な高騰が市民への著しい影響を及ぼしていることを受け、令和3年度分の緊急対策として、令和3年度分の住民税が非課税である世帯に対し、1世帯当たり2千円を上限に灯油購入費の一部を助成し

●保育士等処遇改善臨時特例交付金事業
この事業は、保育士、保教諭や放課後児童支援員などを対象に、賃上げ効果が継続される取り組みを行うことを前提



緊急通報装置

●汚水処理構想の見直し
3月末にまとめる今回の構想により、事業計画区域外と、事業計画区域内の未着手地区、整備困難地区などを、それぞれ全体計画区域から除外することとしました。

●市有施設へのネーミングライツの導入
第一弾となる「吉野川市民プラザ」および「吉野川市多目的グラウンド」のネーミングライツ・パートナー企業が、「日本フネス株式会社」と、「株式会社コトコトコーポレーション」にそれぞれ決定しました。

●都市再生整備計画事業の進捗状況
この事業は、市民団体などが主体となり、市民目線の柔軟な発想で、さまざまな地域課題解決のためのプロジェクト・事業を提案していただき、審査・選考のうえ、採択された事業の立ち上げに対して、市が支援を行うものです。

●FC徳島の今シーズンの展望
四国サッカーリーグに所属するFC徳島は、本年よりクラブ拠点を本市に移転し、四国サッカーリーグの今シーズンの開幕に向け、今月から上校スポーツグラウンドに練習を開始しています。

●山瀬小学校屋内運動場改築工事
令和2年9月に着工しました「山瀬小学校屋内運動場」の改築工事が無事完了しました。本施設は学校施設としての用途のほか、災害時には指定緊急避難場所・指定避難所となり、小学校の屋内運動場としては、徳島県内初の空調機能を備えています。

●子育て・教育の満足度向上
子育て・教育の満足度向上
子育て・教育の満足度向上



山瀬小学校屋内運動場

●FC徳島の今シーズンの展望
四国サッカーリーグに所属するFC徳島は、本年よりクラブ拠点を本市に移転し、四国サッカーリーグの今シーズンの開幕に向け、今月から上校スポーツグラウンドに練習を開始しています。

●成長する産業づくりの拡大
市内事業者が生産、製造する地場産品の食品・食材を市が購入し、小・中学校、認定こども園などに通う子どもたちへの給食やおやつに提供する事業です。

●移住定住・にぎわい創出の魅力度向上
若者を中心として構成される団体や、意欲ある若者個人が提案する事業を募集し、採択された事業に対し、「ガバメント・クラウドファンディング」を活用して応援をする事業です。

●はばたけ!! 若者応援プロジェクト事業
若者を中心として構成される団体や、意欲ある若者個人が提案する事業を募集し、採択された事業に対し、「ガバメント・クラウドファンディング」を活用して応援をする事業です。

●子育て・教育の満足度向上
子育て・教育の満足度向上
子育て・教育の満足度向上

●成長する産業づくりの拡大
市内事業者が生産、製造する地場産品の食品・食材を市が購入し、小・中学校、認定こども園などに通う子どもたちへの給食やおやつに提供する事業です。